

平成 26 年 1 月 17 日

都内初のセーフスクール朋有小学校で公開授業・研究発表会を開催

～能代市の教員派遣団 15 名が視察～

本日、豊島区教育委員会研究推進校の区立朋有小学校（東池袋 4-40-1）で研究発表会が行なわれ、本区と教育連携をしている秋田県能代市の教員等 15 名が同校を視察し、公開授業なども見学した。

豊島区と能代市は、平成 25 年 1 月に教育連携の協定を締結。本協定は、情報交換・交流・訪問等の活動を通じて、児童・生徒の学力向上へ向けた双方の優れた取り組みを学び合うのがねらいだ。昨年 8 月には豊島公会堂で、公会堂舞台を教室に見立てて秋田県教育専門監が模擬授業を行ない、区立幼稚園、小・中学校の教員約 600 人全員が悉皆研修として受講するなど相互プログラムを通じて連携を深めている。

本日、教員派遣団が視察した区立朋有小学校は、平成 24 年 11 月、都内で初めて「インターナショナルセーフスクール」の認証を取得。これは、WHO（世界保健機構）セーフコミュニティ協働センターから、より安全な教育環境づくりに取り組む学校に与えられる国際認証だ。同校では、認証後も安全で安心して学べる環境をつくるため、学校・保護者・地域が一丸となって取り組み、積極的な活動を行なっている。

教員派遣団は、まず公開授業で「めざせ！登下校マスター！！」「町のセーフマンになろう！」など各学年で安全・安心をテーマに「自分の命は自分で守る」「自分に何ができるか考える」など問題解決的な授業づくりを視察した。授業の後は、会場を体育館に移し、ありがたい気持ちを伝えたアトラクション「あなたへ」が 6 年生によって行なわれた。引き続き「危険を予測し、回避する能力の育成」の研究発表、「セーフスクール活動と危険予測回避能力の育成」のシンポジウムが開催された。シンポジウムでは、文部科学省安全教育調査官 佐藤浩樹氏による基調講演も行なわれ、本区の三田一則教育長、朋有小学校の田淵貢造校長もパネリストとして登壇した。

なお、教員派遣団は、明日 18 日（土曜日）に区立高南小学校（高田 2-12-7）で「ICT の活用やがんに関する教育」、区立千川中学校（高松 1-9-21）では「タブレット PC の活用や地域連携した防災教育」の授業を視察する予定。

公開授業の様子



6 年生のアトラクションの様子



問い合わせ：教育指導課